



介護福祉士の仕事

介護福祉士とは、利用者の心身の状況に応じた介護や介護に関する相談・支援を行う専門職です。一人ひとりのニーズを把握し、生活の質を高めるための介護方法を見出し、根拠に基づいた介護実践を行う仕事です。



介護福祉士に関するQ&A

Q1 介護の仕事の魅力は何ですか？

感動し、感謝される仕事です。卒業生も「利用者の笑顔」「ありがとうの感謝の言葉」がある仕事が魅力だと話しています。また、以前に民間の研究機関が発表した「人工知能やロボット等による代替可能性が低いと言われる職業」の中で社会福祉施設介護職員、社会福祉施設指導員が挙げられており、将来性のある安定した仕事です。

Q2 国家資格を持つことの意義は何ですか？

介護サービスのさまざまなニーズに対応する介護福祉職には高い専門性が求められており、国家資格介護福祉士を持つ専門職が介護の中核的役割を果たしています。また、ケアマネジャーなどキャリアアップもあり、社会的信頼も高まっています。本学では、2年次前期からはじまる国試対策講座では互いに切磋琢磨しながら学び合格をめざします。

第35回 介護福祉士国家試験 合格率100%

介護福祉士として活躍する卒業生にも聞いてみました

日常の楽しい時間を共有できるのが良いですね。



Q 現在どんな仕事をしていますか？

介護福祉士として、高齢者施設に入居されている方の日常生活の支援をしています。入居者の方から直接感謝の言葉をいただいた時は、大変嬉しく感じます。また、日常の楽しい時間を一緒に共有できるのも介護職の魅力です。

特別養護老人ホーム勤務
小峰 唯さん